

第7期介護保険事業計画実施状況モニタリング 令和2年度全体

モニタリング実施日：令和3年7月9日

1. 認定者数

(人)

		計画値	実績値	差異
高齢者数		48,146	48,342	0.4%
年齢階級	前期高齢者	22,322	22,431	0.5%
	後期高齢者	25,824	25,911	0.3%
要介護認定者数		9,763	9,940	1.8%
年齢階級	前期高齢者	1,051	944	-10.2%
	後期高齢者	8,712	8,996	3.3%
要介護認定率		20.3%	20.6%	0.3%
年齢階級	前期高齢者	4.7%	4.2%	-0.5%
	後期高齢者	33.7%	34.7%	1.0%

2. 受給者数

(人)

サービス名		計画値	実績値	差異
居宅サービス	訪問介護	15,300	13,689	-10.5%
	訪問入浴介護	2,856	2,284	-20.0%
	訪問看護	2,100	1,940	-7.6%
	訪問リハビリテーション	1,848	2,306	24.8%
	居宅療養管理指導	2,040	2,434	19.3%
	通所介護	19,260	16,158	-16.1%
	通所リハビリテーション	7,188	5,757	-19.9%
	短期入所生活介護	10,896	14,402	32.2%
	短期入所療養介護（老健）	516	317	-38.6%
	福祉用具貸与	35,232	33,053	-6.2%
	特定施設入居者生活介護	3,324	3,039	-8.6%
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	0	297	0.0%
	認知症対応型通所介護	1,212	733	-39.5%
	小規模多機能型居宅介護	4,776	3,149	-34.1%
	認知症対応型共同生活介護	6,804	6,492	-4.6%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	1,452	1,405	-3.2%
	地域密着型介護老人福祉施設	696	545	-21.7%
	看護小規模多機能型居宅介護	1,392	507	-63.6%
地域密着型通所介護	10,572	6,252	-40.9%	
施設サービス	介護老人福祉施設	14,436	14,309	-0.9%
	介護老人保健施設	8,088	8,258	2.1%
	介護医療院			
介護予防支援・居宅介護支援		67,080	56,591	-15.6%

3. 給付費

(円)

サービス名		計画値	実績値	差異
居宅サービス	訪問介護	1,347,002,000	1,206,748,875	-10.4%
	訪問入浴介護	137,788,000	119,797,847	-13.1%
	訪問看護	86,230,000	81,654,042	-5.3%
	訪問リハビリテーション	56,016,000	65,005,940	16.0%
	居宅療養管理指導	14,065,000	13,121,443	-6.7%
	通所介護	1,353,604,000	1,029,199,681	-24.0%
	通所リハビリテーション	279,388,000	237,997,048	-14.8%
	短期入所生活介護	2,424,837,000	2,328,650,164	-4.0%
	短期入所療養介護（老健）	45,623,000	34,261,385	-24.9%
	福祉用具貸与	400,175,000	373,403,865	-6.7%
	特定施設入居者生活介護	501,158,000	519,245,733	3.6%
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	0	43,485,383	0.0%
	認知症対応型通所介護	120,764,000	84,032,173	-30.4%
	小規模多機能型居宅介護	581,723,000	515,397,716	-11.4%
	認知症対応型共同生活介護	1,587,486,000	1,611,303,471	1.5%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	282,689,000	272,870,773	-3.5%
	地域密着型介護老人福祉施設	185,873,000	150,124,649	-19.2%
	看護小規模多機能型居宅介護	266,709,000	136,440,750	-48.8%
	地域密着型通所介護	662,692,000	379,512,889	-42.7%
施設サービス	介護老人福祉施設	3,585,163,000	3,663,608,385	2.2%
	介護老人保健施設	2,176,818,000	2,241,941,283	3.0%
介護予防支援・居宅介護支援		897,255,000	794,292,372	-11.5%

4. 差異が生じている主な要因等について

①認定者数

(状況)

高齢者数、認定者数とも実績値が計画値を上回っている。

高齢者数は、前期高齢者・後期高齢者共に計画値より増加しているが、認定者数は、前期高齢者が10.2%減少し、後期高齢者は3.3%増加している。

(要因)

認定者数が増加した要因としては、認定者の約1割である前期高齢者の認定率が0.5%低下しているのに対し、約9割を占める後期高齢者の認定率が約1%上昇したことが一因になっていると考えられる。

前期高齢者の認定者数が計画値より減少した要因としては、総合事業のサービス利用や介護予防事業への参加により、心身の状態の安定を維持していることなどが考えられる。また、後期高齢者の認定者数の増加については、認定率の高い85歳～89歳の高齢者数の増加が要因になっていると考えられる。

※計画値が9月末現在で計上されているため、実績値及び状況・要因についてのコメントは上半期と同様となる。

②受給者数・給付費

(状況)

居宅サービス…通所介護が計画値を下回っている。

地域密着型サービス…認知症対応型通所介護、看護小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護が計画値を下回っている。

施設サービス…概ね計画どおりに推移している。

(要因)

居宅サービス…通所介護の減少は、新型コロナウイルス感染予防による利用控えが一因と考えられる。

地域密着型サービス…下回っているサービスは、公募による整備が目標としていた計画値に達しなかったことによる影響と考えられる。

また、新型コロナウイルス感染予防による利用控えも一因と考えられる。地域密着型通所介護については、事業所の廃止も影響している。

施設サービス…計画どおりの整備が進んでいる。